

2月 ブルゴーニュ大学 報告書

国際文化学科3年 高橋凜

2月から春学期が始まりました。冬学期からひとつレベルも上がり、授業の内容もレベルアップしました。

今期のクラスでは、Civilisation という、フランスについて（地理や文化、歴史など）を学ぶ授業がはじまり、最近ではフランスと自分の国のシンボルをまとめて発表するという授業がありました。今回の発表で、私が今まで知らなかったこともみんなの発表で知ることができてとても勉強になりました。また、私はナイジェリア人、韓国人、コロンビア人、ウクライナ人の人たちと班が同じで、彼らの国についても知ることができたのでとても面白かったです。私は着物と富士山を例に挙げたのですが、多くの人が着物を知ってくれていて驚いたし、嬉しかったです。



そして、前回のセメスターと比べて変わったなと感じたことがあります。まずは、クラスに日本人が2人しかいないというところです。前回は日本人がたくさんいて、授業で分からないことがあったとき、日本語で「これってこういうことだよな？」と確認することができてしまっていたのですが、今はフランス語での授業に慣れたこともあり、フランス語でクラスメイトや先生と話しながら理解できるようになったなと感じます。また、前回私がいたのが一番下のクラスだったので、フランス語でコミュニケーションをとるのがまだ少し難しく、やっぱりみんな母国語で話せる人同士で集まってしまっているなという印象がありました。でも今は日常会話でもだんだん話せるようになってきて、授業以外でもフランス語を話す機会が圧倒的に増えたなと感じます。

授業の内容も難しくなってきているので、これからも勉強を頑張りたいと思います！

最後に最近食べた学食を紹介しようと思います。3.3€でおなかいっぱい量の量食べられるので、たくさん使っています！

